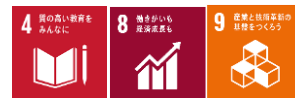


株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

デジタルツールを活用した金融教育を実施！



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、“金融教育のデジタル化”として、タブレット等デジタルツールを活用した大学生向け金融教育を開始します。その第一弾として、2016年に連携協力協定を締結した京都女子大学（学長 竹安 栄子）の学生を対象に金融教育プログラムを実施いたします。

長寿化が進行し、「人生100年時代」に備えた早期段階からの資産形成がますます重要となっていることから、若年層への金融教育の必要性も高まりを見せています。

一方で、コロナ禍で生まれた新しい行動様式に合わせ、デジタル化の進展が加速しています。

今回、この2つのキーワード“金融教育”と“デジタル化”を掛け合わせた大学生向けプログラムを実施いたします。

併せて、京都女子大学との連携を活用し、デジタルネイティブ世代であるプログラム参加学生の声を積極的に取り入れたマーケットインの商品・サービス開発を行ってまいります。

当行では、これまで進めてきた“業務のデジタル化”、“サービスのデジタル化”、“お客さまのデジタル化推進”に加え、“金融教育のデジタル化”としてデジタルネイティブ世代への金融教育を積極的に進め、将来を見据えた資産形成をサポートしてまいります。

記

1. デジタルツールを活用した金融教育プログラムについて

(1) 内容

ライフプランのシミュレーション、資産形成の必要性や具体的な方法を紹介 等

(2) 実施期間

前期：2021年7月1日（木）～2021年11月10日（水）

後期：2021年11月4日（木）～2022年3月3日（木）

(3) 実施場所

京銀デジタルコネクト左京

(4) 対象者

京都女子大学の学生（各期間4名 計8名）

※当行と京都女子大学は、2016年12月に連携・協力に関する協定を締結しております。この協定は、相互の人的、知的資源の交流、活用を図り、それらを通して、将来必要とされる人材育成や地域経済・地域社会の活性化に寄与することを目的としたもので、今回の取り組みはこの協定の一環として実施いたします。

2. マーケットインの商品・サービスの開発

金融教育プログラム参加学生から生の声を聴取し、デジタルネイティブ世代にとってより使いやすい商品・サービスの開発に取り組みます。

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。



金融教育プログラム

6月14日(月)
14:00~16:00
オリエンテーション
※webexにて開催

#1
7月1日(木)
14:00~16:00
ライフプランについて
考えてみよう①

#2
8月5日(木)
14:00~16:00
ライフプランについて
考えてみよう②



#3
9月2日(木)
14:00~16:00
資産運用って?



#4
10月7日(木)
14:00~16:00
投資信託を知ろう

#5
11月10日(水)
14:00~16:00
座談会

会場

京銀デジタルコネク外左京
京都市左京区田中飛鳥井町 64 番地
TEL:075-366-5330

お問い合わせ

京都銀行 営業本部
個人総合コンサルティング部
075-361-2280

